

1 乳用牛

(1) 飼養戸数・頭数

平成27年2月1日現在（以下「平成27年」という。）の全国の乳用牛の飼養戸数は1万7,700戸で、廃業等により前年に比べて900戸（4.8%）減少した。

飼養頭数は137万1,000頭で、前年に比べて2万4,000頭（1.7%）減少した。飼養頭数の内訳をみると、経産牛は86万9,700頭で前年に比べて2万3,700頭（2.7%）減少し、未經産牛は50万1,600頭で前年に比べて400頭（0.1%）増加した。

なお、1戸当たりの飼養頭数は77.5頭で、前年に比べて2.5頭増加した。

図1 乳用牛の飼養戸数・頭数の推移

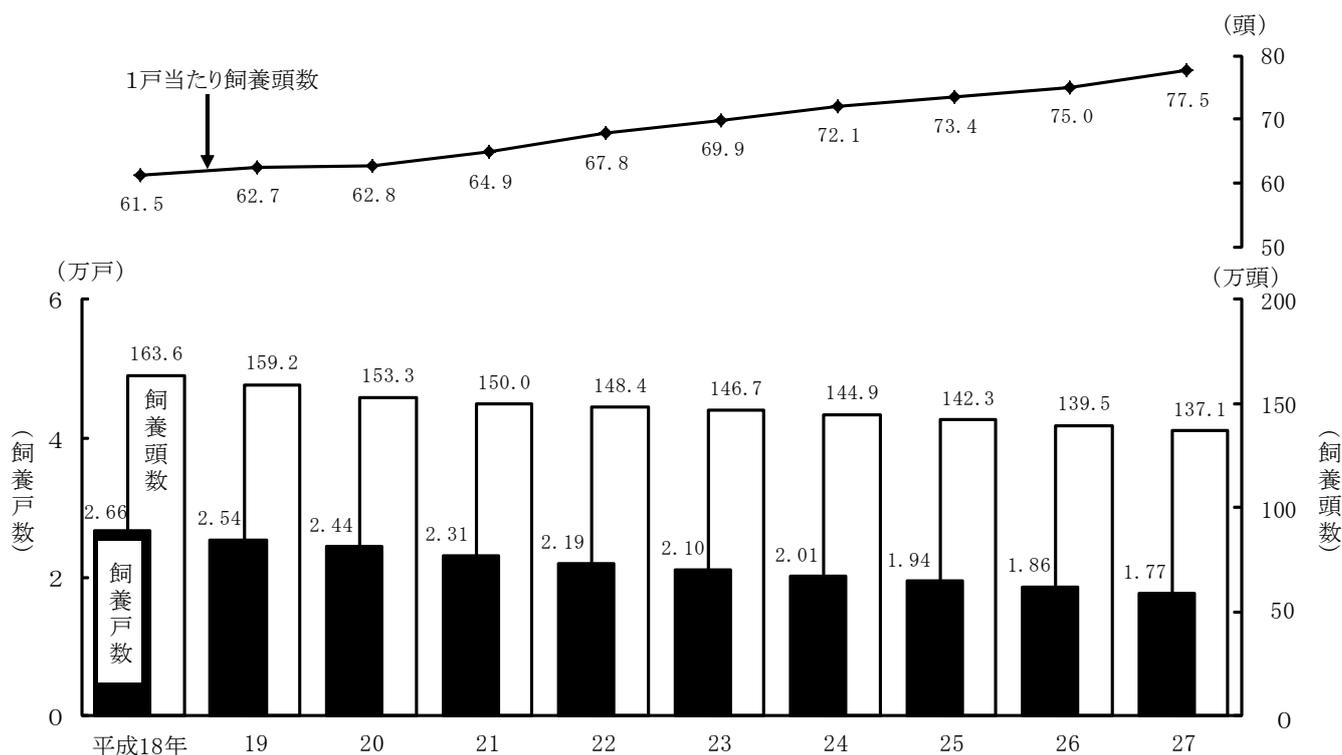


表1 乳用牛の飼養戸数・飼養頭数

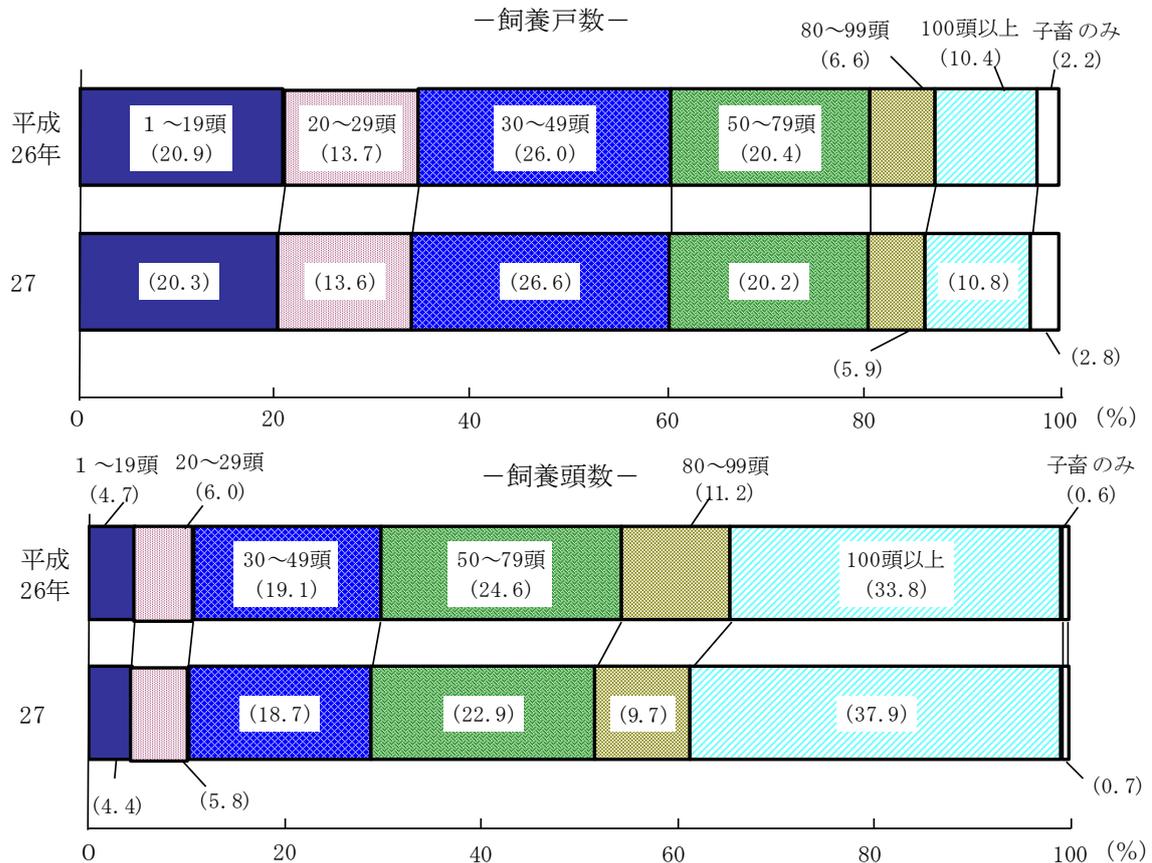
区分	飼養戸数	飼養頭数					1戸当たり飼養頭数
		計	経産牛			未經産牛	
			小計	搾乳牛	乾乳牛		
戸	千頭	千頭	千頭	千頭	千頭	頭	
実数							
平成25年	19,400	1,423.0	923.4	798.3	125.1	500.1	73.4
26	18,600	1,395.0	893.4	772.5	121.0	501.2	75.0
27	17,700	1,371.0	869.7	750.1	119.6	501.6	77.5
対前年比							
26/25 (%)	95.9	98.0	96.8	96.8	96.7	100.2	-
27/26	95.2	98.3	97.3	97.1	98.8	100.1	-
構成比							
平成25年 (%)	-	100.0	64.9	56.1	8.8	35.1	-
26	-	100.0	64.0	55.4	8.7	35.9	-
27	-	100.0	63.4	54.7	8.7	36.6	-

(2) 成畜（満2歳以上の牛）飼養頭数規模別飼養戸数・頭数

乳用牛の飼養戸数・頭数を成畜（満2歳以上の牛）飼養頭数規模別（学校、試験場等の非営利的な飼養者を除く。以下(3)及び(4)において同じ。）にみると、飼養戸数は前年に比べて子畜のみの階層を除く全ての階層で減少した。

また、飼養頭数は100頭以上の階層及び子畜のみの階層を除く全ての階層で減少した。
 なお、飼養頭数規模別の飼養頭数割合は、100頭以上の階層が約4割を占めている。

図2 乳用牛の成畜飼養頭数規模別飼養戸数・頭数の構成比



注：飼養戸数・頭数を四捨五入しているため、構成比計と内訳の計は一致しない場合もある（以下同じ。）。

表2 乳用牛の成畜飼養頭数規模別飼養戸数・頭数

区分	単位	計	成畜頭数規模								子畜のみ	
			小計	1～19頭	20～29	30～49	50～79	80～99	100頭以上	300頭以上		
飼養戸数												
実数	平成26年	戸	18,300	17,900	3,820	2,510	4,750	3,730	1,200	1,900	260	397
	27	〃	17,400	16,900	3,530	2,370	4,630	3,520	1,020	1,880	255	490
対前年比	27/26	%	95.1	94.4	92.4	94.4	97.5	94.4	85.0	98.9	98.1	123.4
構成比	平成26年	〃	100.0	97.8	20.9	13.7	26.0	20.4	6.6	10.4	1.4	2.2
	27	〃	100.0	97.1	20.3	13.6	26.6	20.2	5.9	10.8	1.5	2.8
飼養頭数												
実数	平成26年	千頭	1,360.0	1,352.0	63.3	81.7	259.1	335.1	152.5	460.0	140.9	8.2
	27	〃	1,335.0	1,325.0	59.0	77.0	249.1	305.2	129.0	505.9	148.1	9.3
対前年比	27/26	%	98.2	98.0	93.2	94.2	96.1	91.1	84.6	110.0	105.1	113.4
構成比	平成26年	〃	100.0	99.4	4.7	6.0	19.1	24.6	11.2	33.8	10.4	0.6
	27	〃	100.0	99.3	4.4	5.8	18.7	22.9	9.7	37.9	11.1	0.7

注：この表には学校、試験場等の非営利的な飼養者は含まない。

(3) 乳用牛飼養者の経営耕地面積・飼料作物作付実面積

乳用牛飼養者のうち、調査期日前の1年間（平成26年2月1日から平成27年1月31日まで。以下同じ。）に飼料作物を作付けた戸数は1万5,400戸で、乳用牛飼養者の88.5%となっている。

これを全国農業地域別にみると、北海道、東北及び九州において乳用牛飼養者の9割以上が飼料作物を作付けている。

図3 乳用牛飼養者の飼料作物作付戸数割合（全国農業地域別）

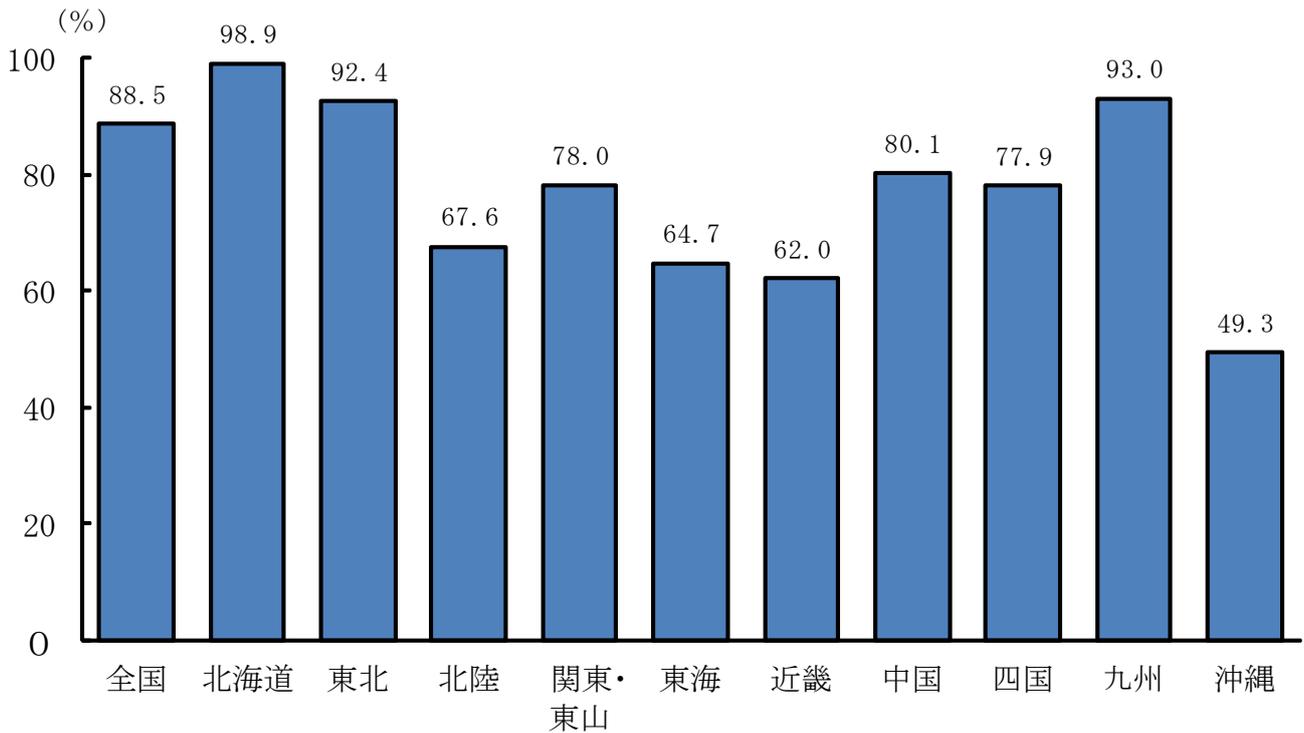


表3 乳用牛飼養者の経営耕地面積・飼料作物作付実面積（全国農業地域別）

区分	飼養戸数	飼料作物作付戸数	飼料作物作付戸数割合	経営耕地面積	飼料作物作付実面積
	戸	戸	%	ha	ha
全国	17,400	15,400	88.5	511,900	479,700
北海道	6,630	6,560	98.9	437,100	415,900
東北	2,630	2,430	92.4	31,200	25,500
北陸	358	242	67.6	2,030	1,550
関東・東山	3,460	2,700	78.0	17,800	15,400
東海	777	503	64.7	2,710	2,520
近畿	574	356	62.0	1,460	1,000
中国	805	645	80.1	5,200	4,660
四国	399	311	77.9	1,130	920
九州	1,720	1,600	93.0	13,100	12,200
沖縄	75	37	49.3	190	130

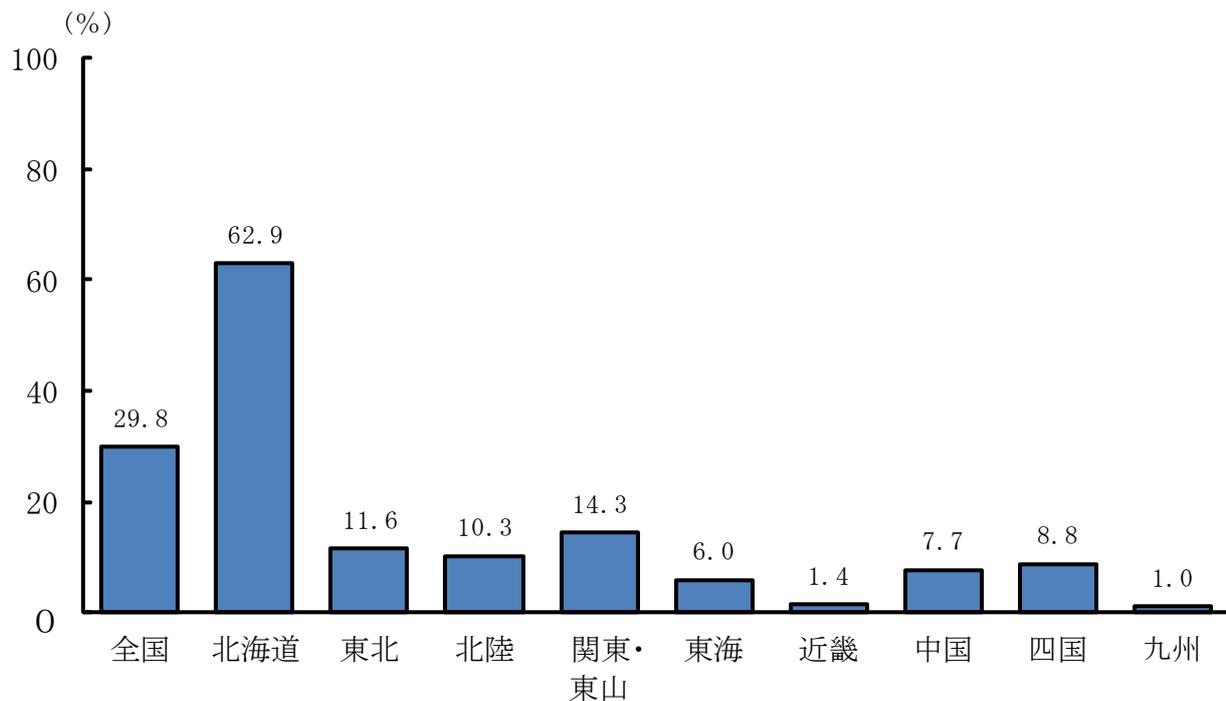
注:この表には学校、試験場等の非営利的な飼養者は含まない。

(4) 乳用牛の放牧状況

乳用牛飼養者のうち、調査期直前の1年間に乳用牛の放牧を行った戸数は5,180戸で、乳用牛飼養者の29.8%となっている。

これを全国農業地域別にみると、北海道では約6割の乳用牛飼養者が放牧を行っており、その他の地域を大きく上回っている。

図4 乳用牛飼養者の放牧実施戸数割合（全国農業地域別）



注：沖縄については、放牧している飼養者がいないため、表章していない。

表4 乳用牛の放牧状況（全国農業地域別）

区 分	飼養戸数	放牧をして いる戸数	放牧実施 戸数割合	放牧頭数
	戸	戸	%	頭
全 国	17,400	5,180	29.8	239,400
北 海 道	6,630	4,170	62.9	223,300
東 北	2,630	305	11.6	6,950
北 陸	358	37	10.3	370
関 東・東 山	3,460	494	14.3	5,560
東 海	777	47	6.0	1,130
近 畿	574	8	1.4	130
中 国	805	62	7.7	760
四 国	399	35	8.8	540
九 州	1,720	18	1.0	710
沖 縄	75	-	-	-

注：この表には学校、試験場等の非営利的な飼養者は含まない。

2 肉用牛

(1) 飼養戸数・頭数

平成27年の全国の肉用牛の飼養戸数は5万4,400戸で、廃業等により前年に比べて3,100戸(5.4%)減少した。

飼養頭数は248万9,000頭で、前年に比べて7万8,000頭(3.0%)減少した。飼養頭数の内訳をみると、肉用種は166万1,000頭で前年に比べて5万5,000頭(3.2%)減少し、乳用種は82万7,700頭で前年に比べて2万3,700頭(2.8%)減少した。

また、乳用種のうち、ホルスタイン種他は34万5,300頭で前年に比べて2万2,200頭(6.0%)減少し、交雑種(F1牛、F1クロス牛)は48万2,400頭で前年に比べて1,500頭(0.3%)減少した。

なお、1戸当たり飼養頭数は、45.8頭で前年に比べて1.2頭増加した。

図5 肉用牛の飼養戸数・頭数の推移

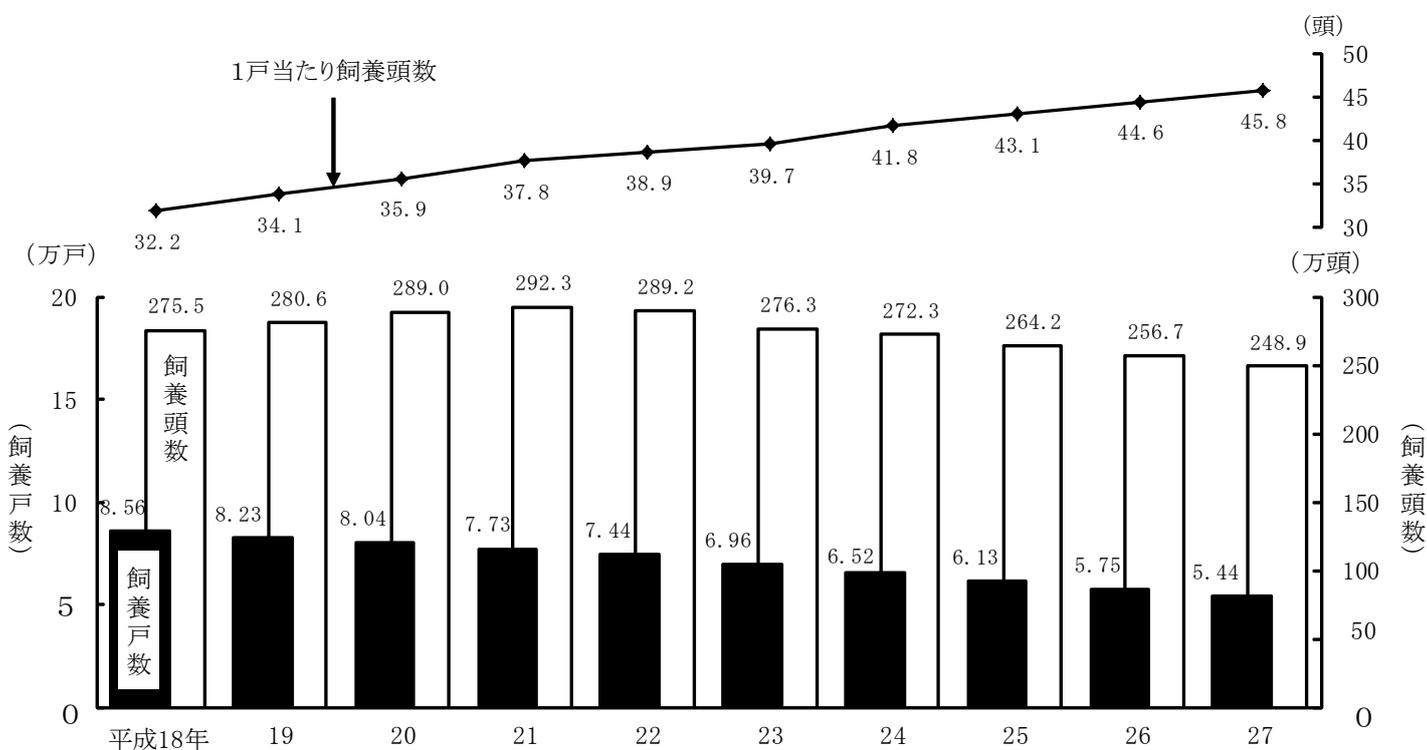


表5 肉用牛の飼養戸数・頭数

区分	飼養戸数	飼 養 頭 数					1戸当たり飼養頭数
		計	肉用種	乳 用 種			
				小 計	ホルスタイン種他	交雑種	
戸	千頭	千頭	千頭	千頭	千頭	頭	
実 数							
平成 25年	61,300	2,642.0	1,769.0	873.4	375.5	497.9	43.1
26	57,500	2,567.0	1,716.0	851.4	367.5	483.9	44.6
27	54,400	2,489.0	1,661.0	827.7	345.3	482.4	45.8
対前年比							
26/25 (%)	93.8	97.2	97.0	97.5	97.9	97.2	-
27/26	94.6	97.0	96.8	97.2	94.0	99.7	-
構 成 比							
平成 25年 (%)	-	100.0	67.0	33.1	14.2	18.8	-
26	-	100.0	66.8	33.2	14.3	18.9	-
27	-	100.0	66.7	33.3	13.9	19.4	-

(2) 飼養頭数規模別飼養戸数・頭数

ア 総飼養頭数規模別飼養戸数・頭数

総飼養頭数規模別（学校、試験場等の非営利的な飼養者を除く。以下イ及びウ並びに(3)及び(4)において同じ。）にみると、飼養戸数及び飼養頭数ともに前年に比べて全ての階層で減少した。

また、総飼養頭数規模別の飼養頭数割合は200頭以上の階層で飼養頭数の約5割を占めている。

図6 肉用牛の総飼養頭数規模別飼養戸数・頭数の構成比

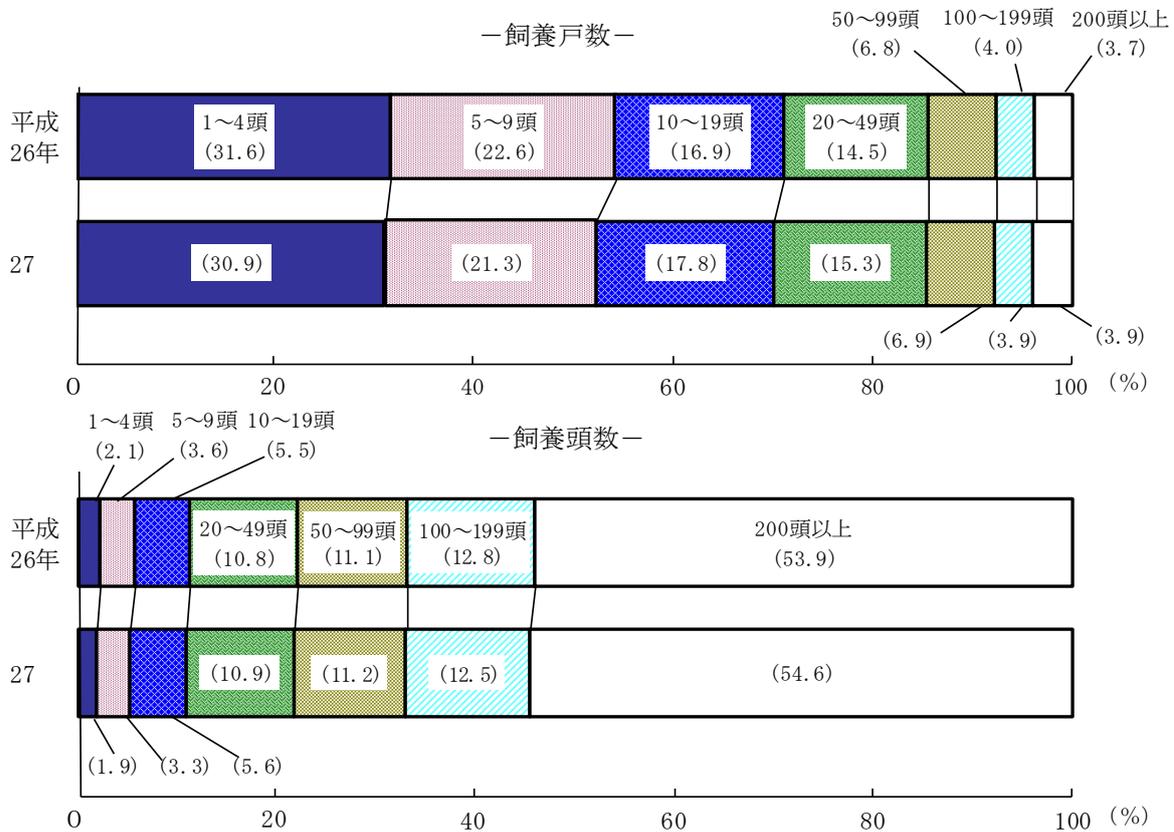


表6 肉用牛の総飼養頭数規模別飼養戸数・頭数

区分	単位	総飼養頭数規模									
		計	1~4頭	5~9	10~19	20~49	50~99	100~199	200頭以上	500頭以上	
飼養戸数	実数 平成26年	戸	57,200	18,100	12,900	9,680	8,280	3,870	2,270	2,140	715
	27	戸	54,000	16,700	11,500	9,610	8,260	3,730	2,130	2,110	720
	対前年比 27/26	%	94.4	92.3	89.1	99.3	99.8	96.4	93.8	98.6	100.7
	構成比 平成26年	%	100.0	31.6	22.6	16.9	14.5	6.8	4.0	3.7	1.3
27	%	100.0	30.9	21.3	17.8	15.3	6.9	3.9	3.9	1.3	
飼養頭数	実数 平成26年	千頭	2,543.0	52.7	92.8	141.0	275.6	283.5	326.4	1,371.0	915.8
	27	千頭	2,465.0	46.3	82.0	138.9	269.7	274.9	308.1	1,346.0	907.1
	対前年比 27/26	%	96.9	87.9	88.4	98.5	97.9	97.0	94.4	98.2	99.1
	構成比 平成26年	%	100.0	2.1	3.6	5.5	10.8	11.1	12.8	53.9	36.0
	27	%	100.0	1.9	3.3	5.6	10.9	11.2	12.5	54.6	36.8

注：この表には学校、試験場等の非営利的な飼養者は含まない。

イ 肉用種の目的別飼養頭数別飼養戸数

(ア) 子取り用めす牛

肉用種の子取り用めす牛を飼養している戸数は4万7,200戸で、肉用牛飼養戸数の87.4%となっている。

飼養頭数規模別にみると、前年に比べて20～49頭及び100頭以上の階層で増加したものの、これ以外の階層では減少した。

表7 子取り用めす牛の飼養頭数規模別飼養戸数

区 分	肉用牛の飼養戸数	子 取 り 用 め す 牛 飼 養 頭 数 規 模							子取り用めす牛なし	
		計	1～4頭	5～9	10～19	20～49	50～99	100頭以上		
実 数										
平成 26年	57,200	50,000	24,000	11,800	7,320	4,910	1,410	501	7,240	
27	54,000	47,200	21,800	11,300	7,150	5,100	1,370	502	6,800	
対前年比										
27/26 (%)	94.4	94.4	90.8	95.8	97.7	103.9	97.2	100.2	93.9	
構 成 比										
平成 26年 (%)	100.0	87.4	42.0	20.6	12.8	8.6	2.5	0.9	12.7	
27	100.0	87.4	40.4	20.9	13.2	9.4	2.5	0.9	12.6	

注：この表には学校、試験場等の非営利的な飼養者は含まない。

(イ) 肥育用牛

肉用種の肥育用牛を飼養している戸数は8,210戸で、肉用牛飼養戸数の15.2%となっている。

飼養頭数規模別にみると、前年に比べて全階層で減少した。

表8 肥育用牛の飼養頭数規模別飼養戸数

区 分	肉用牛の飼養戸数	肥 育 用 牛 飼 養 頭 数 規 模									肥育用牛なし
		計	1～9頭	10～19	20～29	30～49	50～99	100～199	200頭以上	500頭以上	
実 数											
平成 26年	57,200	9,660	3,480	1,180	732	1,000	1,260	1,100	909	295	47,500
27	54,000	8,210	2,690	1,010	639	802	1,230	995	852	281	45,800
対前年比											
27/26 (%)	94.4	85.0	77.3	85.6	87.3	80.2	97.6	90.5	93.7	95.3	96.4
構 成 比											
平成 26年 (%)	100.0	16.9	6.1	2.1	1.3	1.7	2.2	1.9	1.6	0.5	83.0
27	100.0	15.2	5.0	1.9	1.2	1.5	2.3	1.8	1.6	0.5	84.8

注：この表には学校、試験場等の非営利的な飼養者は含まない。

ウ 乳用種の飼養頭数規模別飼養戸数

肉用の乳用種（乳廃牛は除く。）を飼養している戸数は5,320戸で、肉用牛飼養戸数の9.9%となっている。

飼養頭数規模別にみると、前年に比べて全ての階層で減少した。

表9 乳用種の飼養頭数規模別飼養戸数

区 分	肉用牛の飼養戸数	乳 用 種 飼 養 頭 数 規 模								乳用種なし
		計	1～4頭	5～19	20～49	50～99	100～199	200頭以上	500頭以上	
実 数										
平成 26年	57,200	5,750	1,990	993	611	555	583	1,020	418	51,500
27	54,000	5,320	1,840	927	521	535	544	947	415	48,700
対前年比										
27/26 (%)	94.4	92.5	92.5	93.4	85.3	96.4	93.3	92.8	99.3	94.6
構 成 比										
平成 26年 (%)	100.0	10.1	3.5	1.7	1.1	1.0	1.0	1.8	0.7	90.0
27	100.0	9.9	3.4	1.7	1.0	1.0	1.0	1.8	0.8	90.2

注：この表には学校、試験場等の非営利的な飼養者は含まない。

(3) 肉用牛飼養者の経営耕地面積・飼料作物作付面積の状況

肉用牛飼養者のうち、調査期日前の1年間に飼料作物を作付けした戸数は4万5,100戸で肉用牛飼養者の83.5%となっている。

これを全国農業地域別にみると、九州で肉用牛飼養者の約9割が飼料作物を作付けしている。

図7 肉用牛飼養者の飼料作物作付戸数割合（全国農業地域別）

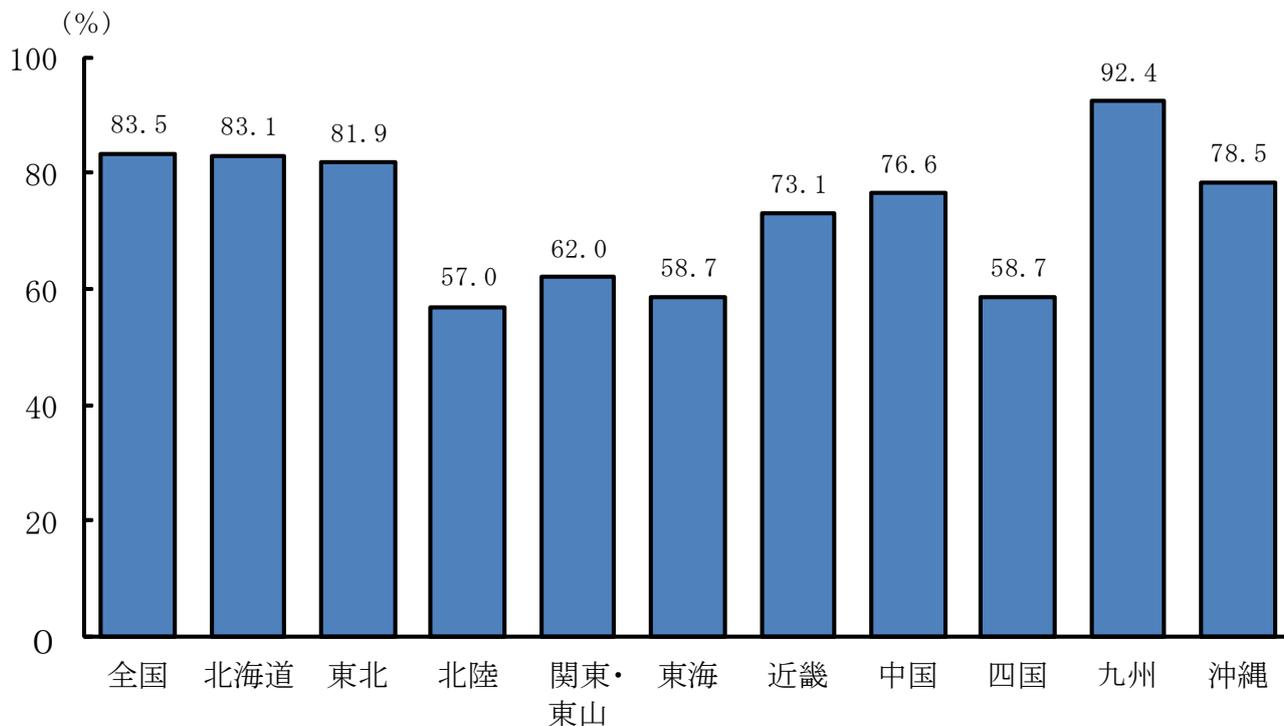


表10 肉用牛飼養者の経営耕地面積・飼料作物作付実面積（全国農業地域別）

区 分	飼養戸数	飼料作物作付戸数	飼料作物作付戸数割合	経営耕地面積	飼料作物作付実面積
	戸	戸	%	ha	ha
全 国	54,000	45,100	83.5	266,300	197,400
北 海 道	2,600	2,160	83.1	103,200	86,100
東 北 北 陸	14,400	11,800	81.9	64,700	39,300
関 東 ・ 東 山	3,340	2,070	62.0	11,700	7,460
東 海	1,250	734	58.7	2,350	1,600
近 畿	1,710	1,250	73.1	2,270	1,260
中 国	2,990	2,290	76.6	6,670	3,710
四 国	795	467	58.7	1,150	670
九 州	23,800	22,000	92.4	67,000	52,100
沖 縄	2,700	2,120	78.5	5,690	4,560

注:この表には学校、試験場等の非営利的な飼養者は含まない。

(4) 肉用牛の放牧状況

肉用牛飼養者のうち、調査期直前の1年間に肉用牛の放牧を行った戸数は6,780戸で、肉用牛飼養者の12.6%となっている。

これを全国農業地域別にみると、北海道では約5割の肉用牛飼養者が放牧を行っており、その他の地域を大きく上回っている。

図8 肉用牛飼養者の放牧実施戸数割合（全国農業地域別）

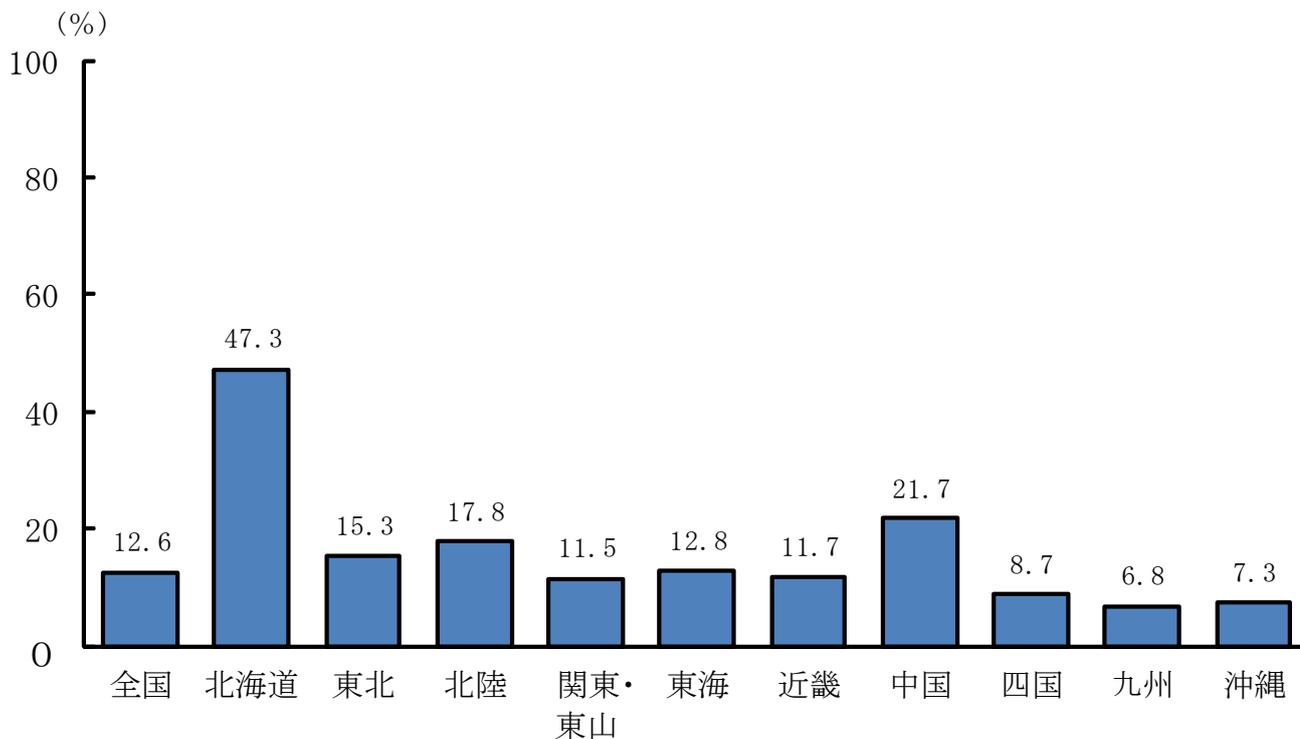


表11 肉用牛の放牧状況（全国農業地域別）

区 分	飼養戸数	放牧をして いる戸数	放牧実施 戸数割合	放牧頭数
	戸	戸	%	頭
全 国	54,000	6,780	12.6	95,100
北 海 道	2,600	1,230	47.3	41,500
東 北 北 陸	14,400	2,200	15.3	18,300
北 陸	416	74	17.8	390
関 東 ・ 東 山	3,340	383	11.5	3,060
東 海	1,250	160	12.8	1,170
近 畿	1,710	200	11.7	1,580
中 国	2,990	648	21.7	6,420
四 国	795	69	8.7	660
九 州	23,800	1,620	6.8	18,600
沖 縄	2,700	198	7.3	3,380

注:この表には学校、試験場等の非営利的な飼養者は含まない。